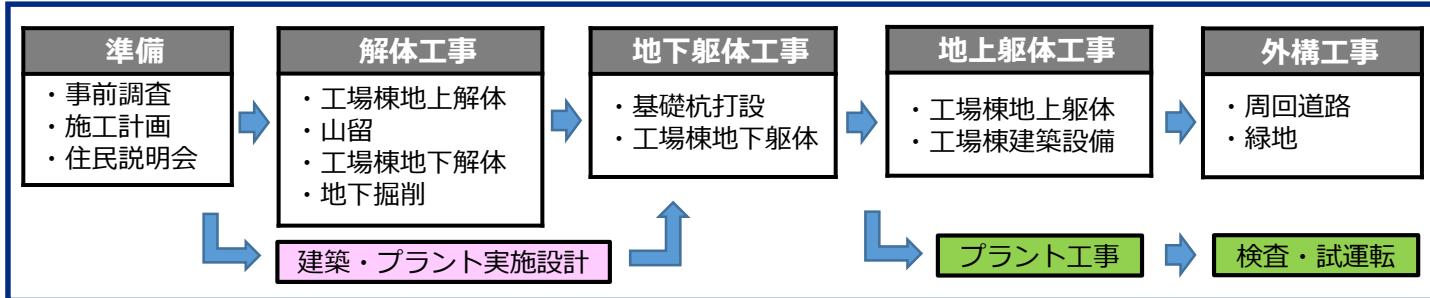


建替工事の整備期間（標準工期）設定の考え方について

令和6年11月14日
東京二十三区清掃一部事務組合

※ 資料の記載内容は検討時点のものです。

1 建替工事の標準的な工程



2 直近の建替工事の工事实績

工場名	処理能力	実施工期（月）
第3、4次標準工期	600トン	61
杉並	600トン (300トン×2炉)	60
目黒	600トン (300トン×2炉)	69
江戸川 (現段階)	600トン (300トン×2炉)	80
第5次標準工期	600トン	72
北 (現段階)	600トン (300トン×2炉)	84
第6次標準工期（案）	600トン	90

現在建替工事中の江戸川・北については、現段階でも第5次一廃計画の標準工期に比べ、8～12か月長い工期となっている。

3 働き方改革関連法の改正による工期への影響

改正前(4週4閉所)							改正後(4週8閉所)								
	月	火	水	木	金	土	日		月	火	水	木	金	土	日
1週目							閉	1週目						閉	閉
2週目							閉	2週目						閉	閉
3週目							閉	3週目						閉	閉
4週目							閉	4週目						閉	閉

(建設業界)

令和6年4月より、時間外労働の上限が設定された。
⇒建設現場の週休2日制(4週8閉所)の実現に向けた工期の設定に取り組むこととなった。



(清掃一組)

土日を休みとする週休2日制や長時間労働の是正など建設業の働き方改革を反映した工期を設定する必要がある。

⇒例えば600トンの工場では約18か月の工期延長が必要となる。

【600トン】 72か月 + 18か月 = **90か月**
(第5次標準工期) (延長工期)

【標準工期の例】

		第6次計画(次期計画)
建替工事	600トン	8年(実工期90か月)

※標準工期は工事实績や法改正などを考慮して設定する基準となる工期。

(今後建替工事を実施する工場においては、敷地面積や地盤の状況等、それぞれの施工条件により、標準工期を上回る可能性がある。)